

令和6年 2月 9日

保護者の皆さま

吹田市立千里第一小学校
校長 岡本 公助

「こんな学校がいいな」アンケート結果のお知らせ

寒冷の候、保護者の皆さまには益々ご健勝のことと存じます。平素は本校の教育推進のため、ご支援ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、昨年11月に実施しました学校教育自己診断「こんな学校がいいな」アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。択一部分の集計および記述部分についての回答ができましたので、別紙にてお知らせいたします。(別紙:「こんな学校がいいな」アンケート結果)

毎年実施しています学校アンケートは、実施することが法的に定められているだけでなく、保護者の方々からの直接の評価をいただくことで、学校改善につなげていける貴重な機会です。保護者の方々からいただいたご意見は各学年で集約し、その一覧をすべての教職員が目を通し、「学校改善に生かせるもの」「学校としての説明不足のもの」「さまざまな意見があると言う意味で参考にするもの」等に分類し、日々の学習指導や学校運営に生かしています。いろいろなご意見がある中で、これまでも学校としての一つの方向をお示ししてきました。すべての方々に納得していただくことはなかなかできませんが、今後も保護者の皆様方のご意見を参考にしながら、学校運営を進めてまいります。

【 集計について 】

回答数	保護者	————	624名	(家庭数	615)
	記述者数	————	90名		
	低学年児童	————	406名	(低学年児童数	421)
	高学年児童	————	396名	(高学年児童数	403)

【 児童アンケート 】

A よくあてはまる B ややあてはまる を合わせてプラス評価
C あまりあてはまらない D まったくあてはまらない を合わせてマイナス評価
として、分析しています。

○特徴的な傾向のもの。

□ プラス評価が80%以上である項目（低学年、高学年ともに）

	低学年	高学年 (%)
1 「学校へ行くのが楽しい。」	92.4	88.9
2 「授業はわかりやすく楽しい。」	92.1	85.7
4 「学校で、命の大切さや友だちへの思いやりを学ぶことがある。」	95.3	94.9
6 「先生は、いじめなど、困っていることについて対応してくれる。」	95.8	93
7 「先生は、がんばった時にほめてくれる。」	95.4	90.4
11 「地震や火災などが起こった時、どうしたらよいかを知っている。」	94.4	91.4

令和5年度は、感染症対策の制限を受けず、ようやくほとんどの教育活動を実施することができました。低学年、高学年ともに肯定的評価が80%超えたものが、1「学校へ行くのが楽しい」、2「授業はわかりやすく楽しい」4「命の大切さ」、6「いじめに対応してくれる」、7「先生は、がんばった時に褒めてくれる。」、11「災害への備え」となりました。学校内で他クラスや他学年と一緒に行事を行うことで、子ども達はこれまでにない体験をすることができました。学習面については、学習の土台をそろえることを意識して授業に取り組んだこと、いじめ等のトラブルについては、対応を校内で共通化し、早期発見、早期対応に努めたことが、このような子ども達の評価につながったと考えます。昨年度評価が低かった項目も評価が上向いていることで、今後も授業や行事が子ども達にとってさらに実りのあるものになるよう実施していきます。

一方で、高学年児童において3「わからないことについて質問しやすい」、5「先生に相談できる」、8「担任のほかにも相談できる」などの項目で80%を切っていました。特に、3については、授業の在り方を問われている部分でもあることから、子ども達が主体的、対話的に深い学びを進めていけるよう授業改善を進めてまいります。

9「片中ブロックの保・幼・小・中との交流」（高学年のみ）、10「地域の人と学習や作業をする」については昨年度よりは数値が上向き、低学年では70%前後、高学年では50%前後の数値でした。今年度より、ほとんどの地域行事が復活し、その状況が続くことで、子ども達を地域で育てていただく場が活況を呈することになると考えます。